

## 平成28年度 公共劇場舞台技術者連絡会 総会報告

日 時 平成28年 5月 31日 (火) 15:00～17:40 総会

場 所 ロームシアター京都 サウスホール  
京都市左京区岡崎最勝寺13

### 【内容】

公共劇場舞台技術者連絡会（公技連）は舞台技術部門職員を有する全国の公立文化施設の劇場及びホールまたは施設を運営する法人で構成され、公立の劇場やホールの劇場技術者が連携し、各劇場間の諸問題の調査研究や情報交換・研修を通して、公演製作作業の安全基準及び運用管理基準の策定と普及を行い公演の円滑な進行管理と安全確保、技術的専門性の確立を目的とする組織である。

公共劇場舞台技術者連絡会事務局より配布された「平成28年度総会」資料に沿って、議長となった関谷副会長（兵庫芸術文化センター）により、議案の説明および会員による採択が行われた。なお、役員改選案の承認後は、新会長の堀内氏（KAAT神奈川芸術劇場）に引き継がれた。

詳細は次の通り。

開 会 会場館代表あいさつ：陰山 陽太氏  
参加者確認および代表者確認

### 議 案

- (1) 参加者確認および自己紹介
- (2) 平成27年度事業報告および決算報告
- (3) 現館員確認および代表委員交代について
- (4) 役員改選について事務局案検討
- (5) 平成28年度事業計画案  
今後の公技連の方針を探って  
次期研修会の予定等  
基準教の活動についてほか
- (6) 平成28年度予算案について
- (7) 報告事項等  
今年度の連携事業等
- (8) その他連絡事項他  
各施設の情報や事業等のお知らせ  
労働衛生環境問題について  
オリンピックイヤー向けての取り組み

【第1号議案】 参加者確認および自己紹介

1. 21施設 46名の出席  
自己紹介
  
2. 代表者変更について  
彩の国さいたま芸術劇場 山海隆弘(退職再雇用のため)→岩品武頭  
水戸芸術館 久野伸二(体調等個人的な理由)→山本基之  
オーバードホール 毎熊文崇仁(退職再雇用のため)→曽根朗  
新国立劇場 伊藤久幸(退職異動のため)→濱照男
  
3. 熊本地震による影響  
熊本県立劇場 原口氏による報告がありました。
  
4. 蜷川芸術監督急逝のその後  
彩の国さいたま芸術劇場 岩品氏による報告がありました。
  - ・蜷川演出で上演予定の2作品がキャンセル
  - ・シェイクスピア作品は演出家を代えて全作品の上演を目指す

【第2号議案】 平成27年度事業報告および決算報告

平成27年度会長の伊藤氏(元新国立劇場)の退職に伴い、会長不在のため関谷副会長(兵庫芸術文化センター)が議長となり、事業報告および決算報告が、山海監事(埼玉会館長兼シニアテクニカルアドバイザー)による監査報告が行われた。

以上2議案について提案した後、議長は質疑と討議を促し、出席会員による拍手で承認された。

【第3号議案】 現館員確認および代表委員交代について

事務局 白神氏(東京芸術劇場)より報告。

【第4号議案】 役員改選について事務局案検討

1. 役員改選について

議長により、昨年度の幹事会にて決定した役員改選の事務局案について説明があり、議案について提案した後、議長は質疑と討議を促し、出席会員による拍手で承認された。なお、幹事に関しては、現在の11館のままか追加、入れ替え、または持ち回りとするか次回の幹事会で検討を行うことになった。

会 長	KAAT神奈川芸術劇場 堀内真人氏(新任)
副会長	兵庫県立芸術文化センター 関谷潔司氏(再任) 新国立劇場 濱 照男氏(新任)
幹 事	新国立、兵庫、神奈川、さいたま、東京、まつもと、びわ湖、北九州 新潟、いわき、世田谷(現在11館、次回幹事会で検討)
監 事	世田谷パブリックシアター 熊谷 明人氏(新任)
顧 問	大和滋氏 (公益社団法人 日本芸能実演団体協議会) 眞野純氏 (神奈川芸術劇場・神奈川県民ホール館長)

## 2. 事務局について

新会長 堀内氏より公共劇場舞台技術者連絡会会則 第五条の改定について説明があり、議案について提案した後、議長は質疑と討議を促し、出席会員による拍手で承認された。

事務局長 押谷征仁(びわ湖ホール)  
事務局 白神 久吉(東京芸術劇場)  
坂口 剛(まつもと市民芸術館)

## 3. 会費について

事務局 白神氏より説明があり繰越金があるため金額のアップについては今年度も据え置きとする。

### 【第5号議案】 平成28年度事業計画案

#### 1. 新会長、新役員からの役員のあいさつ。

堀内新会長より、役員改選が行われたことを踏まえ、公技連としての今後のやり方、方向性や課題を検討していきたいとの話があった。

#### 2. 平成28年度事業計画(案)

議長となった堀内新会長による提案の後、質疑と討議を促し、出席会員による拍手で承認された。

・ 第一回幹事会は9月14日(水) 宮崎県立劇場にて開催予定。

#### 3. 人材育成研修講座の拡散および方法(公技連主催の技術研修会の実現に向けて)

堀内新会長より各施設に技術研修会などの開催を要請。公技連主催の技術研修会に向けて今後の幹事会などで検討。

人材の対象は誰(若年層、中堅層、代表レベルなど)にするかの意見があった。

#### 4. 舞台技術者の各館との連携、技術研修会の協力体制

9月14日(水) 宮崎県立芸術劇場にて「劇場の安全セミナー～安全意識の活性化とその組織力の構築」に公技連協力。講師について公技連に依頼がありました。

#### 5. 基準協の活動について

ガイドラインの見直しについて堀内新会長と岩品氏が報告。現場の人に読んでほしい内容にするため、安全のための注意事項、作品を創るためのプロセス、安全確保のスケジュールを精査して盛り込み6月の基準協の総会で提出することとなった。

### 【第6号議案】 平成28年度予算について

事務局 白神氏より予算(案)について説明があり、議案について提案した後、議長は質疑と討議を促し、出席会員による拍手で承認された。

### 【第7号議案】 報告事項等

#### 1. 芸団協、国内専門家フォローシップについて

事務局 白神氏より連絡がありました。

#### 2. 文化芸術推進フォーラムについて

事務局 白神氏より説明があり、眞野元会長が出席していたが今後は堀内新会長が出席。

3. ホームページの活用について  
事務局 白神氏より説明があり、今後も随時更新していくこととなった。
4. 来年度総会、研究会の希望等  
事務局 白神氏より説明があり、次回幹事会で協議を行うこととなった。
5. 舞台技術者連合について  
堀内新会長と岩品氏より報告がありました。

以上、報告いたします。（文責：事務局）

